

映画「KIZUKI」自主上映会を開催します

昨年、北海道洞爺湖サミットでも上映され、話題となった作品を枚方でも上映します。

【開催日時】 7月30日（木） ①午前10時30分～、②午後2時30分～、③午後7時～

【会場】 枚方市市民会館大ホール（枚方市岡東町 8-33、京阪電車枚方市駅下車徒歩 2 分）

【料金】 大人 1000 円（前売 800 円）、中学生以下 800 円（前売 500 円）、障がい者とその同伴者 1 名 500 円（前売 500 円）、65 歳以上 800 円（前売 800 円）、小学生以下無料

【チケット】 下記 3 か所の窓口で発売中

- ・ひらかた環境ネットワーク会議事務局（サプリ村野 3 階）
- ・枚方市市民会館（枚方市岡東町 8-33）
- ・市民ふれあいセンター（京阪電車枚方市駅 2 階東改札口前）

※遠方の方は、ひらかた環境ネットワーク会議事務局での電話予約もできます

【問い合わせ・チケット予約】 ひらかた環境ネットワーク会議事務局

電話/FAX：072-847-2286

メール：jimukyoku@hirakata-kankyou.net

【ストーリー】

物語は、ある家庭の食卓で 10 歳の少年がひとりテレビを見る場面から始まります。テレビに映し出されるのは森林伐採、地球温暖化の危機などの衝撃的な映像。見入っている少年は、亡くなった祖父との 4 年前の約束をふと思い出します。

祖父と海岸を散歩する途中に見つけた不思議な種。祖父はその種を丘の上に埋め、この木が実をつけたら、種を少年の家の庭に埋めてほしいと頼んだのでした。両親の不仲が原因で孤独感を背負った少年は家を飛び出し、祖父と過ごした思い出の島へと向かいます。

幼い子どもが 1 粒の種のためにたったひとりで旅をする。少年の純粋な思いが、周囲の大人たちに勇気と気づきを与えます。

映画では、この叙情的な小さなエピソードを縦軸に、コンビニエンスストアでエコ商品を売るために奔走する企画部の女性社員、清掃活動に情熱を燃やすナチュラルリストと女優、地球温暖化とリゾート開発に苦悩するサンゴの研究者のエピソードが横軸となって、一篇の物語を編み上げていく…。

築くのは明日。

気づくのは今。

平成21年7月30日(木)

枚方市市民会館大ホール

【上映時間】

- ① 午前 10 時 30 分～
- ② 午後 2 時 30 分～
- ③ 午後 7 時～

※各回入れ替え制

※上映 30 分前開場



【チケット】

大人:1000 円(前売り 800 円)
中学生以下:800 円(前売り 500 円)
障がい者とその同伴者 1 名:500 円
(前売り 500 円)
65 才以上:800 円(前売り 800 円)
小学生以下無料

【チケット販売場所】

ひらかた環境ネットワーク会議事務局(サブリ村野)
枚方市市民会館
市民ふれあいセンター(京阪枚方市駅コンコース)

この星の未来につなぐ4つのストーリー

KIZUKI

主催：NPO法人

ひらかた環境ネットワーク会議

共催：枚方市

中村大地(子役) 中嶋 朋子 鶴見辰吾 峰岸 徹 遠藤久美子 松尾政寿 屋良学 EIJI 藤木勇人 吉村実子 今井雄太郎 奈美悦子
若村麻由美(友情出演) メッセンジャー/坂本龍一 野口健 服部幸應 大桃美代子 王理恵 高橋義希(サガン鳥栖) ほか

瀬木直貴 監督作品 企画・製作/内田弘 プロデューサー/藤倉博・越後啓子 脚本/松本稔・瀬木直貴 音楽/HARU.gO 撮影/清水良雄 照明/武山弘道 録音/本田孜
美術/乙竹恭慶 編集/井上秀明 2008年 日本 カラー35mm ビスタサイズ 100分 映画「KIZUKI」製作委員会・地球を救う10万人 Photo by © Tomo.Yun (http://www.yunphoto.net)



「地球を救う10万人」について

この会は、映画「KIZUKI」の制作を支援し、上映を成功させようとする、原則として個人の参加による任意団体です。

<http://www.eigakizuki.com/>

“KIZUKI”には未来につながる「気づき」がある。

地球環境を憂いながらも資源の浪費は止まらない。
矛盾に満ちた行動と言いついに終始する大人たち。
今、地球の未来に気づくためのストーリー。

2008・北海道洞爺湖サミット記念上映作品

この星の未来につながる4つの物語

かつて製鉄業で名を馳せた西日本の工業都市に、10歳の少年・圭輔は雑誌の編集者である母とふたりで暮らしている。両親の不仲が原因で、孤独感を背負った少年の脳裏に浮かぶのは祖父との約束。「足の木が実をつけたら、種を圭輔の家の庭に埋めなさい」圭輔は家を飛び出し、ひと粒の種のためにたったひとりで祖父と過ごした思い出の島へ旅をする。その純粋な思いが周囲の大人たちにはいるいるな「気づき」を与えていく。エコ商品を自社の店舗で売るために奔走する、コンビニエンスストア企画部の女性社員。温暖化により白化したサンゴ礁を調査する青年研究者。不法投棄の現場を目撃した環境保護団体のリーダー。彼らもまたそれぞれの現実に苦悩しながらも、一歩前に踏み出そうとする……。

環境問題は、自然ではなく人間が相手

“環境”がテーマの映画といえば、社会の暗部をえぐり出すようなドキュメンタリーか、動物を主役としたファンタジーが多い。だが、「KIZUKI」は環境をモチーフにしながらも人間の心に焦点を当てたヒューマンストーリーである。地球環境を憂いながらも資源の浪費は止まらない。矛盾に満ちた人間の行動と地球の現状に気づき、今から何か行動に移してほしい。そんなメッセージが、4つのストーリーが織りなす映画の中で自然に描かれている。この作品は、実業家であり環境保護について様々な活動を繰り広げてきた内田弘と、地域の自然を舞台に叙情的な作品を撮り続けている映画監督・瀬木直貴の出会いに端を発し、多くの賛同者が結集して実現した。切なさ、苦悩、怒り、戸惑い、そして希望……。この映画にはノンフィクションさながらのリアルな感情があふれている。



【KIZUKI】とは？

現代人の“築き”上げた文明のほころびに“気づき”、新しい未来を“築き”上げていく意を込めた言葉。

出演：中村大地（子役） 中嶋朋子 鶴見辰吾 峰岸徹

遠藤久美子・松尾政寿・屋良学・EIJJI・藤木勇人・吉村実子・今井雄太郎・奈美悦子／若村麻由美（友情出演）

メッセージャー 坂本龍一・野口健・服部幸應・大桃美代子・王理恵・高橋義希（サガン鳥栖） ほか

企画・製作：内田弘 プロデューサー：藤倉博・越後啓子 監督：瀬木直貴

脚本：松本稔・瀬木直貴 音楽：HARU/gO 撮影：清水良雄 照明：武山弘道 録音：本田孜 美術：乙竹恭慶 編集：井上秀明

後援：福岡県・北九州市・久留米市・石垣市・鳥栖市／北海道 伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町

映画「KIZUKI」製作委員会・地球を救う10万人



10万人
キャンペーン

「地球を救う10万人」は、映画「KIZUKI」の上映を成功させようとする、原則として個人参加の任意団体です。2,000円の賛同金にて、本編DVDと10万人名簿をお届け致します。賛同金の収益は「KIZUKI基金」（仮称）の原資として環境保護のために使用されます。

KIZUKI

公式ホームページ <http://www.eigakizuki.com/>

©映画「KIZUKI」製作委員会

Photo by ©Tomo.Yun (<http://www.yunphoto.net>)

広告企画制作・デザイン：(株)東京リテラシー



【お問い合わせ】

特定非営利活動法人ひらかた環境ネットワーク会議事務局

〒573-0042 大阪府枚方市村野西町5-1 サプリ村野内

TEL & FAX : 072-847-2286 E-MAIL : jimukyoku@hirakata-kankyoku.net